

会議録（要点筆記）

会議名	みやま市まち・ひと・しごと創生会議 平成30年度第1回会議
開催日時	平成30年5月11日（金） 午後1時30分～3時40分
開催場所	みやま市消防署 1階 会議室
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1 開会 2 委嘱状交付 3 委員紹介 4 みやま市まち・ひと・しごと創生会議設置要綱について 5 会長・副会長の選任 6 議事 <ol style="list-style-type: none"> (1) 報告事項 <ol style="list-style-type: none"> ① 「みやま市人口ビジョン」及び「みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について (2) 協議事項 <ol style="list-style-type: none"> ① みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について ② 重要行政評価指標（KPI）の現状について ③ 事業計画書について 7 次回の開催について 8 閉会
委員出席者	牛嶋 繁己、北原崇、金子寿、浦 里果、内田 和実、柴田廣孝、中村 和也、高島雄三、田中 聖仁、金子亜希、末吉 達二郎、中尾眞智子、宮本 五市
欠席者	相澤 直子、大賀 茂功、佐田 淳一
事務局	堤企画振興課長、宮川企画・地方創生係長、堤直之
傍聴者数	1名
会議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・資料1 みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について ・資料2 みやま市まち・ひと・しごと総合戦略 KPI 一覧表 ・資料3 みやま市まち・ひと・しごと総合戦略事業計画書

1. 開会

＜企画振興課長より開会＞

2. 委嘱状交付

3. 委員の紹介

＜名簿の順に自己紹介＞

4. みやま市まち・ひと・しごと創生会議設置要綱について

5. 会長・副会長の選任

【事務局】 次に5番目の会長・副会長の専任ということになっています。選任の方法としては、委員の皆様方からの推薦とか色々ございますけれども、事務局の方で、推薦させていただくという形でよいか。

【委員】 異議なし

【事務局】 ありがとうございます。それでは、会長に内田委員、副会長に北原委員にお願いしたいと思います。

【事務局】 これからの進行については会長にお願いします。

6. 議事

(1)「みやま市人口ビジョン」及び「みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略」について

【委員長】 事務局より説明をお願いします。

＜事務局より、以下の説明＞

「別冊」：みやま市人口ビジョン及びみやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略「概要版」

【会長】 何か質問、意見ありましたらお願いします。

【委員】 質問なし

(2) 協議事項

①みやま市まち・ひと・しごと創生総合戦略の進捗状況について

《資料1》について説明

- 【会 長】 4つの基本目標毎の結果について、ご質問等お願いします。
- 【委 員】 基本目標3の「若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」の検証における、子育ての希望実現を後押しする取組みについて、全国学力・学習調査において中学生の数値が課題となっているということを詳しく聞きたい。
- 【事務局】 後ほど説明する「資料2」KPI一覧表P4の学校教育の充実の箇所“全国学力学習状況調査”のKPIの数値が小学校107.1に対して中学校は94.9と平均より低くなっている点です。

②重要業績評価指標（KPI）について

《資料2》について説明

- 【会 長】 何かご質問等ございましたらお願いいたします。
- 【委 員】 目標達成80%は「概ね順調」ということで、「○（マル）」表示がされている。P1基本目標別の数値目標で、「市内事業所従業員数」のH31目標値は13,440人で現状値は10,882人。
進捗状況がH29のH31の割合としてはいいかもしれないけど、達成率としては当初基準値よりも下がっている。誤解がないように進捗状況の表示を修正されたい。
- 【会 長】 例えばP2の農林水産業生産額について、基準値があって目標値がある。そういう場合の達成率の計算の仕方は、あくまでもその差に対して何%かという考え方が適切ではないかと考えます。目標値の何%達成したということではなくて、基準値と目標値の差が現状値として何%達したかという見方が適切ではないかと思えます。
- 【委 員】 検討にあたってはそこがポイントになる。そこからどういう施策が必要といった意見が出てくると思われる。達成率がどのくらいであるかということが表示されたい。残り2年しかないので、我々も良い提言ができるようにしたい。

【事務局】 ご指摘のとおり表示方法の修正を検討したい。

【委員】 P2 企業誘致の推進の誘致企業数について、企業誘致数が伸びていない。みやま市が直面している課題を入れるべきではないか。みやま市に大企業を誘致したくても都市計画法などの課題により難しい点もある。それは H29 までで誘致起業数が 2 件ということにも表れている。総合戦略は人口減を抑えて人口を増やすということだが、福岡市や久留米市に通勤するという形で定住施策を進めるという方法もある。

【事務局】 ご指摘のとおり、本市の都市計画において市街化調整区域や農業振興地域として指定されている部分が多いため、企業誘致が進んでいない課題がある。また本市に住んで福岡市や久留米市などの都市に通勤するのに通勤定期の補助も行っているが伸びていない。PR を強化する必要性を感じている。

【委員】 P2 のエネルギーの地産地消の箇所のスマートエネルギー電力売上額は目標額に達しているということだが、経営の実態がどういう状態なのか説明すべき。

次に HEMS 設置件数が 2,090 件となっているが、実際の利用についても説明すべき。ほとんど利用されていないのではないかと。良いところだけではなく、実態の記述も必要である。

P4 の放課後児童クラブですが、国の働き方改革でますます共働きが増えて、6 年生まで放課後児童クラブに通えるようになった。本市の待機者数は 0 であるが、非常に詰め込んだ施設もあると聞いており、定められた一人当たりの児童の占有区画面積なども配慮されたい。

P4 の学校教育の充実の全国学力状況調査が小学校は平均を上回り、中学校は平均を下回っている。中学校の数値は近年下降傾向にある。次回の会議で教育委員会において分析された内容と検討している対策について説明いただきたい。

【会長】 KPI 指標の項目見直しや追加は可能ですか。

【事務局】 項目の追加については可能。昨年度も総合戦略の改定を行っている。

今回の総合戦略は H31 までの計画であり、2 年後には新たな総合戦略を策定予定。総合戦略における目標値の見直しは可能であるが、当初設定した目標値を達成したとか、未達成で課題があることなど、本市の強み・弱みがこの表から読み取れることから、現時点で、計画年度内に目標値を見直すことは考えてはいない。

今後 H32 年度からの総合戦略の改定においては新たな指標を設定するため、現行の数値目標を参考に改定に向けて取り組ん

でいきたい。

【委員】 目標値について変えるのが難しいのはわかりました。事業を中止されている項目についても掲載されているので発言した。教育関連の質問については所管課に次の会議に来ていただいて、説明いただきたい。

【事務局】 事務局だけですべての指標の説明をするのはなかなか難しい。今日お受けした教育等の質問に関しては担当課から説明をさせていただきます。

H30の事業計画書については、今日は詳細な説明はしない。次回の会議でご意見等をいただきたい。

【委員】 この会議の趣旨はいかにして人口流失を防ぐかというのが大きなテーマ。いかにして近隣から転入してくる人を増やすのが重要。若い世帯には子育てと学校が特に重要。市として特色ある学校教育の内容について、評価指標に加えると外へアピールになると思う。もっとアピールできる内容の指標を検討されたいと思う。

【会長】 さきほど事務局からご回答いただきましたように、H32年度からの計画で、そのタイミングで新たな項目として検討して追加するというところでよろしいですか。

【委員】 はい。

③ 事業計画書について説明

※ポイントだけ説明。

次回までに読んでいただけるよう依頼

《休憩》

ワークショップ（意見交換）

※3班に分かれて、総合戦略の内容等について意見交換

7. 次回の開催について

- 創生会議 平成30年度 第2回会議
- 開催日 平成30年6月1日（金）13時30分から
- 会場 みやま市消防署 1階 会議室

（午後3時40分 閉会）